

第27回「みどりの愛護」功労者 国土交通大臣表彰 受賞者が決定！
 ～岩手県内では5年ぶりに公園緑地のみどりの愛護団体が受賞～
「ぎんがのもりの利活用を考える会」(花巻市)の皆様

都市計画課

県立花巻広域公園で花壇の整備などの活動を行う「ぎんがのもりの利活用を考える会(佐藤さよ子代表、会員数 15 人、花巻市)」が、今年度の「みどりの愛護」功労者 国土交通大臣表彰を受賞されました。

これは、花巻広域公園での長年にわたる花壇の整備や、各種イベント運営への参加等、地域住民に緑と触れ合う場を提供し、公園の利活用と地域の緑化愛護精神の醸成に大きく貢献していることが評価されたものです。

なお、県内の公園緑地のみどりの愛護団体としては、平成 23 年度以来 5 年ぶりの受賞となりました。



活動の様子



カワヅザクラ(河津桜)を記念植樹しました

「みどりの愛護」功労者 国土交通大臣表彰は、花と緑の愛護に顕著な功績のあった民間の団体に対し、その功績をたたえ、国民的運動としての緑化推進活動の模範として表彰が行われているものです。

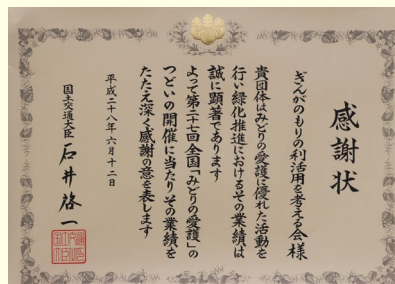
今年では全国で 130 団体が表彰され、岩手県内では、本県推薦の「ぎんがのもりの利活用を考える会」(花巻市) 1 団体が受賞されました。



式典会場の様子

6月12日には千葉県立柏の葉公園で感謝状授与式が行われ、同会の佐藤代表と藤村さんが出席されました。

また、岩手県を代表して佐藤代表が記念植樹を行いました。



感謝状

受賞された団体から ひとこと

公園に来た方に花壇を見て四季を感じてもらえるよう宿根草を中心とした花壇づくりを行っています。

今回の受賞は、仲間の方々の協力への感謝とこれからの活動の励みになります。

受賞された皆様、そして県内各地でみどりの愛護活動に取り組まれている皆様、いつもありがとうございます。